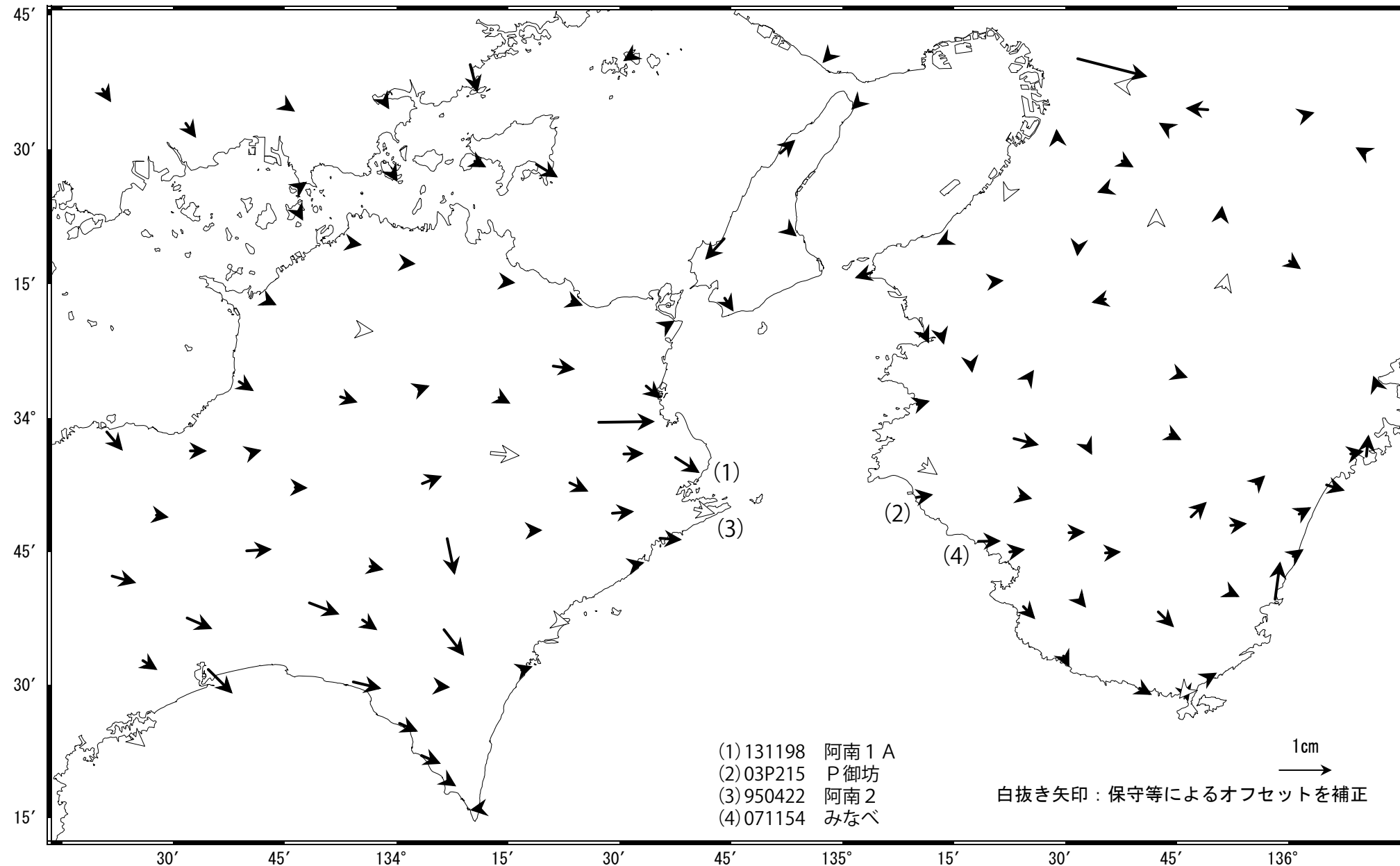


紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動(1次トレンド・年周期・半年周期除去後)

基準期間: 2019/03/29~2019/04/04 [F3: 最終解]

比較期間: 2020/02/15~2020/02/21 [R3: 速報解]

計算期間: 2017/01/01~2017/12/31



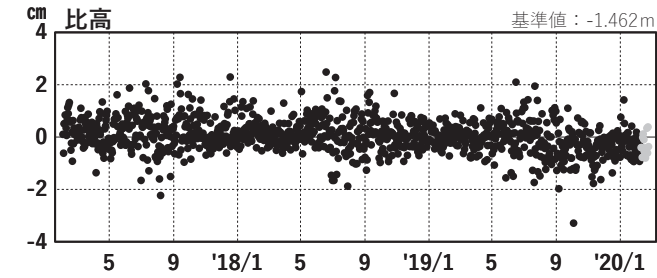
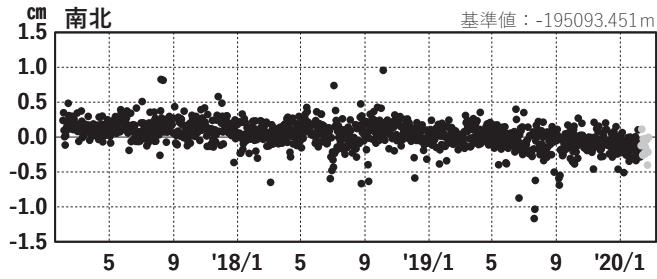
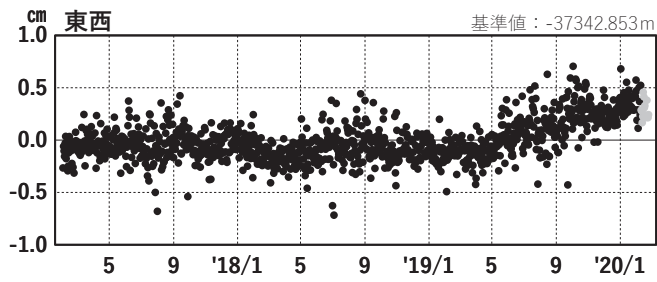
紀伊半島西部・四国東部 G N S S 連続観測時系列

1 次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

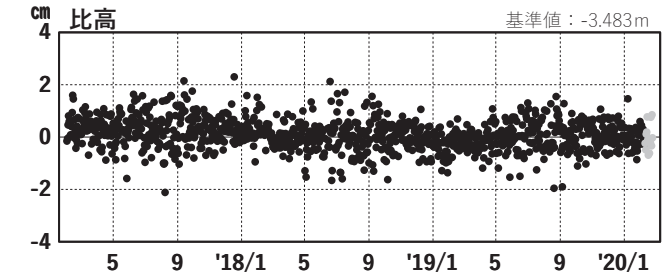
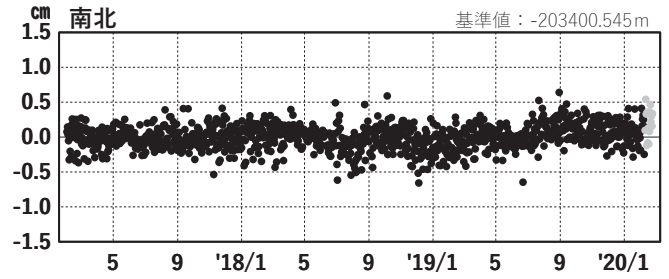
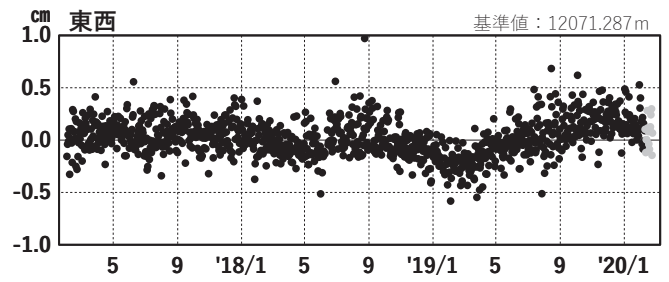
期間: 2017/02/01~2020/02/24 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

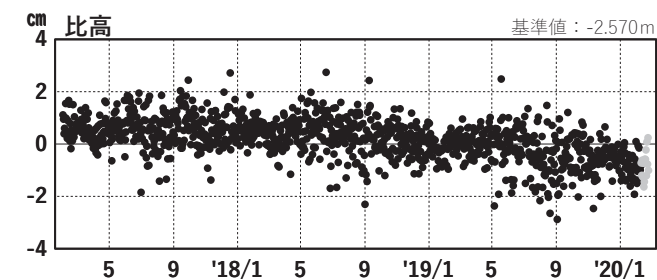
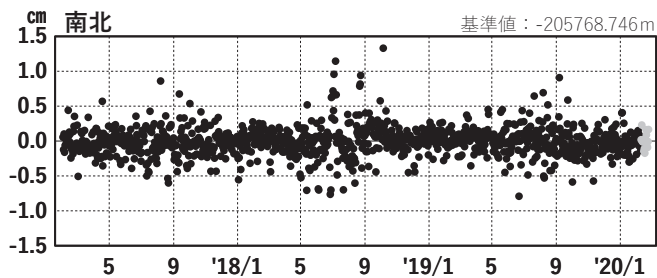
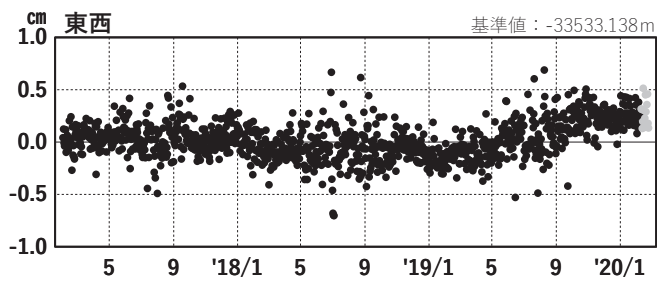
(1) 網野(960640)→阿南 1 A(131198)



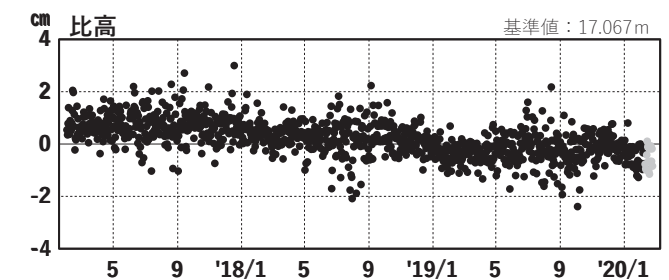
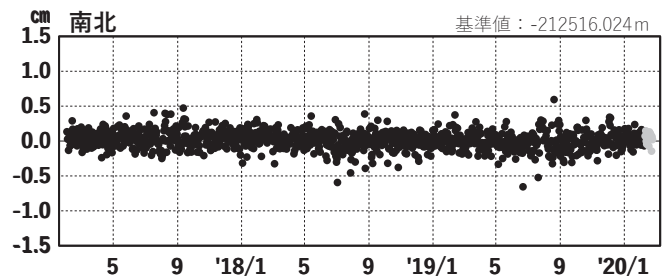
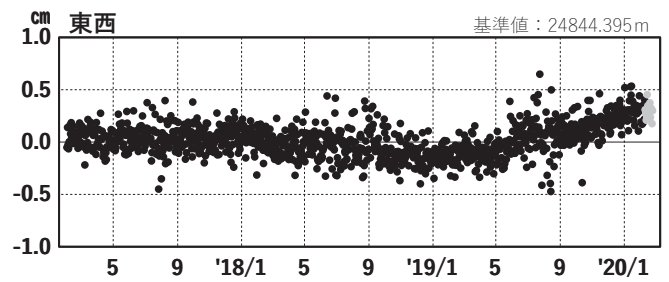
(2) 網野(960640)→P 御坊(03P215)



(3) 網野(960640)→阿南 2 (950422)

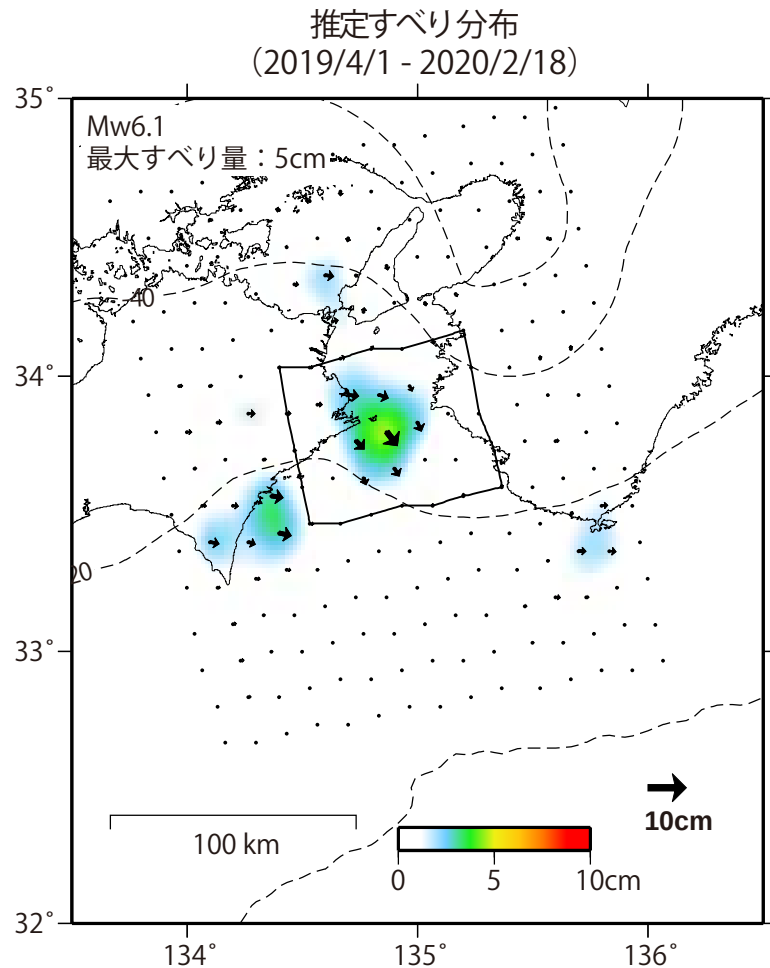


(4) 網野(960640)→みなべ(071154)

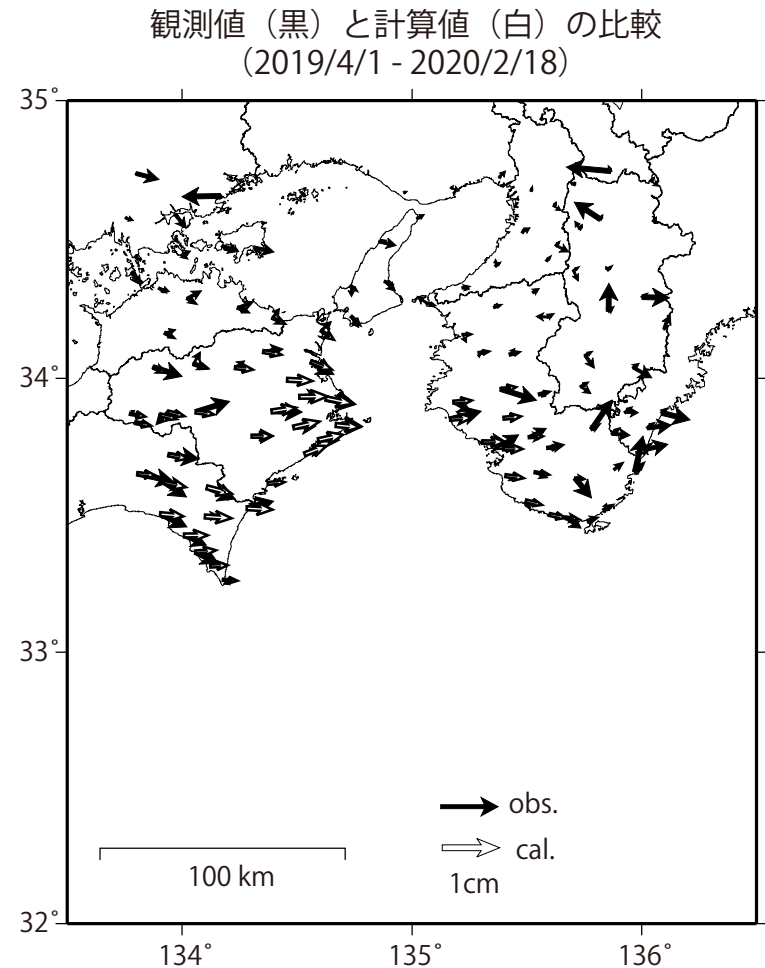


●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

GNSSデータから推定された 紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）

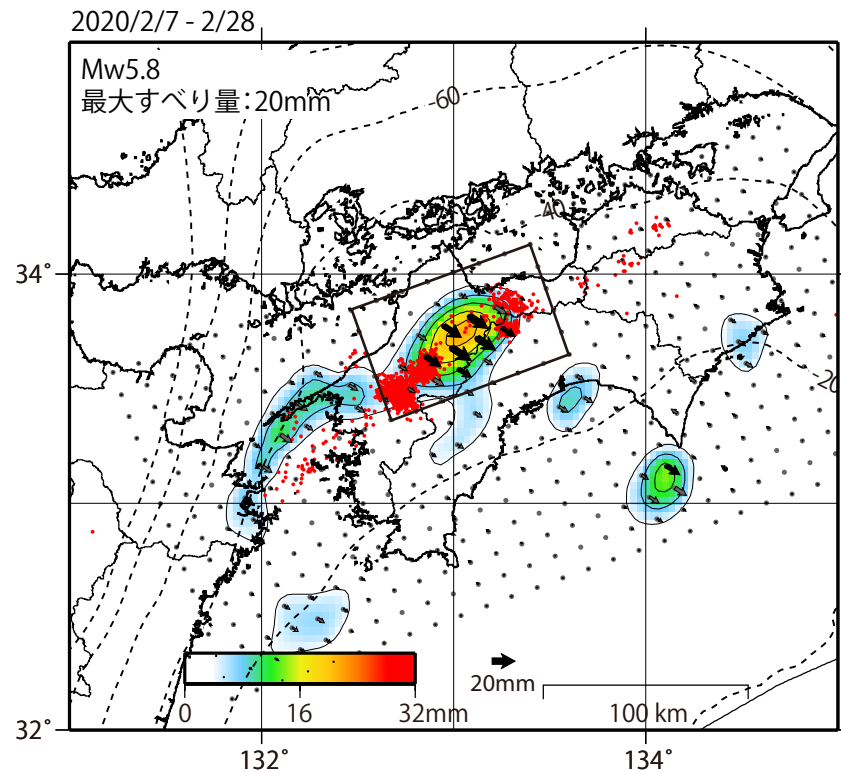


使用データ：F3解 (2018/6/1 - 2020/2/8) + R3解 (2020/2/9 - 2/18)
 トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1
 モーメント計算範囲：左図の黒枠内側
 黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)
 すべり方向：東向き，南向きに拘束。
 固定局：網野



使用データ：F3解 (2018/6/1 - 2020/2/8) + R3解 (2020/2/9 - 2/18)
 トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1
 観測値：3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化
 固定局：網野

GNSSデータから推定された
四国西部の深部低周波微動と同期したスロースリップ(暫定)

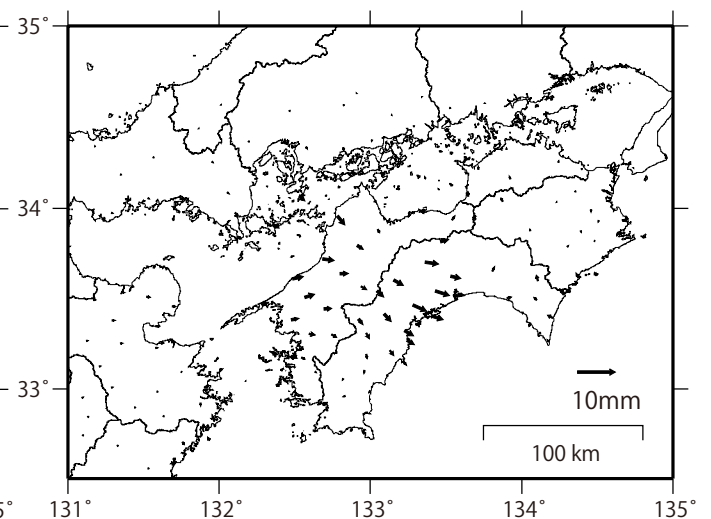
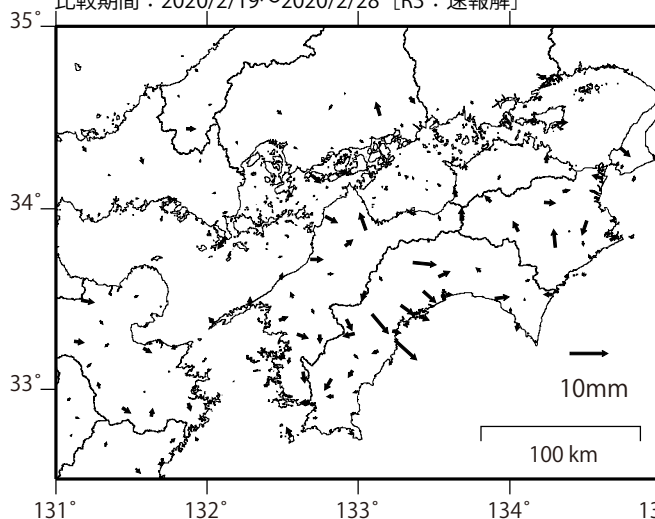


推定したすべり量が標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

観測

計算

基準期間: 2020/1/29~2020/2/7 [F3: 最終解]
比較期間: 2020/2/19~2020/2/28 [R3: 速報解]



解析に使用した全観測点の座標時系列から
共通に含まれる時間変化成分は取り除いている。

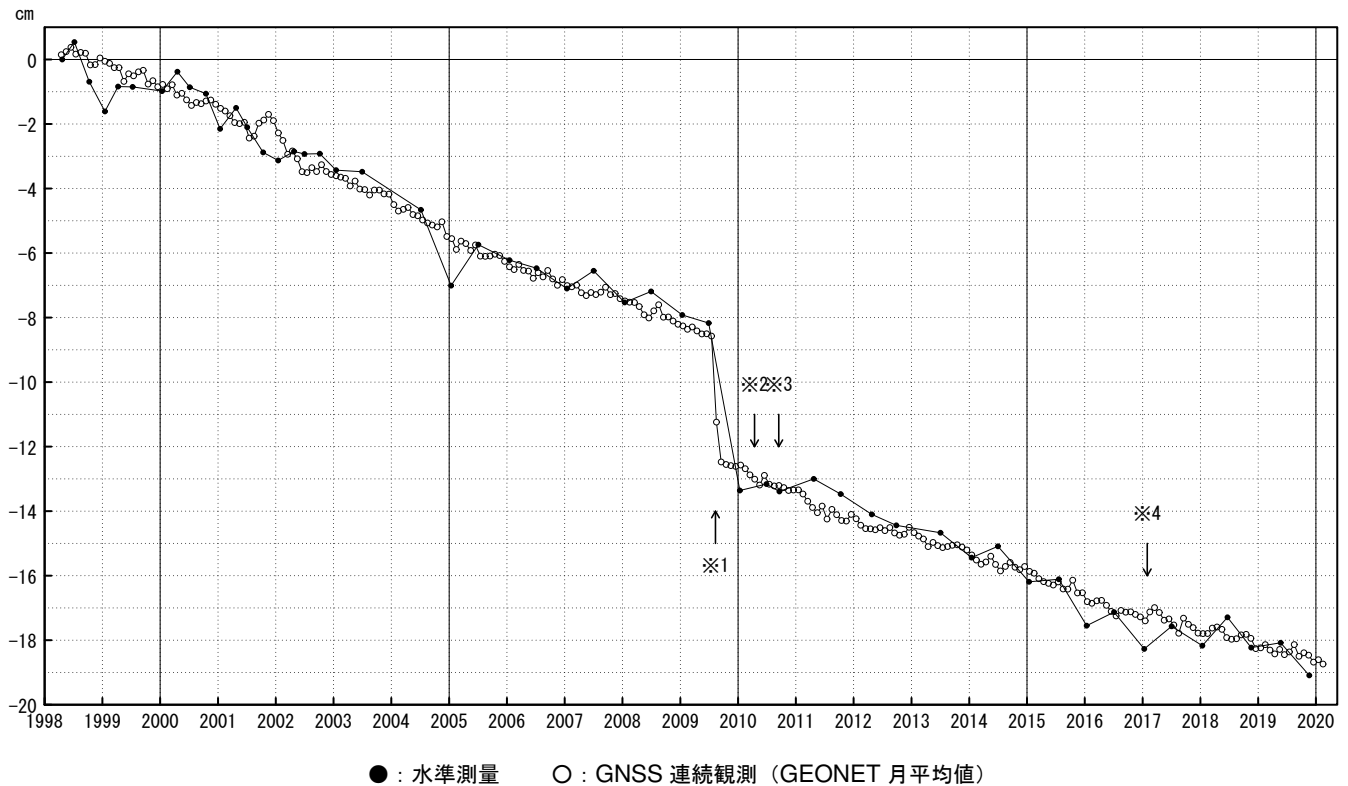
解析に使用した観測点の範囲: 概ね北緯32~34.6°、東経131~134.8°
データ: F3解(2019/12/01 - 2020/2/15)+R3解(2020/2/16 - 2/28)
トレンド期間: 2017/1/1 - 2018/1/1
モーメント計算範囲: 上段の図の黒枠内側
黒破線: フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)
赤丸: 低周波地震(気象庁一元化震源)
コンター間隔: 4mm
固定局: 三隅

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

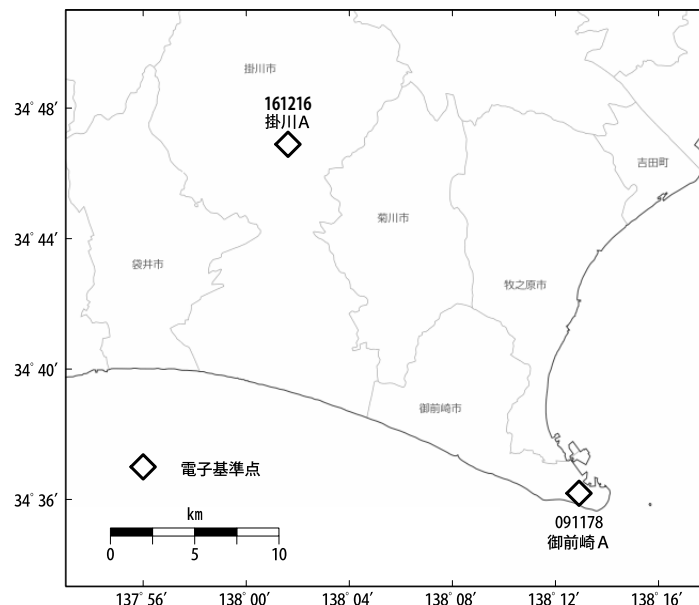
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



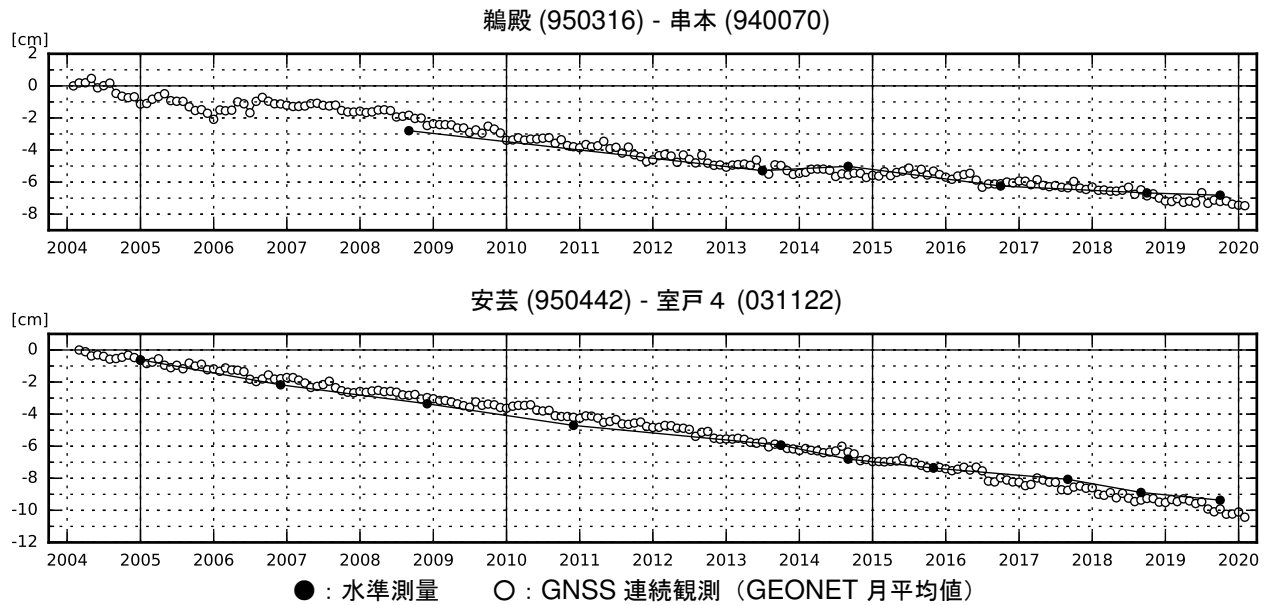
・ 最新のプロット点は 02/01～02/08 の平均。

- ※ 1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※ 2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※ 3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※ 4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。

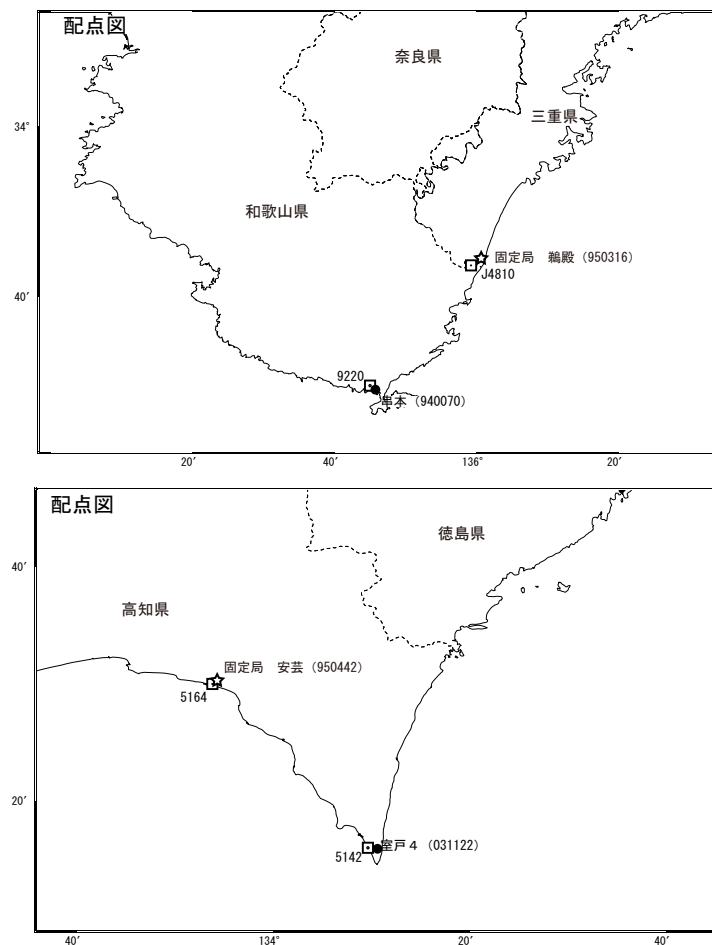


紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

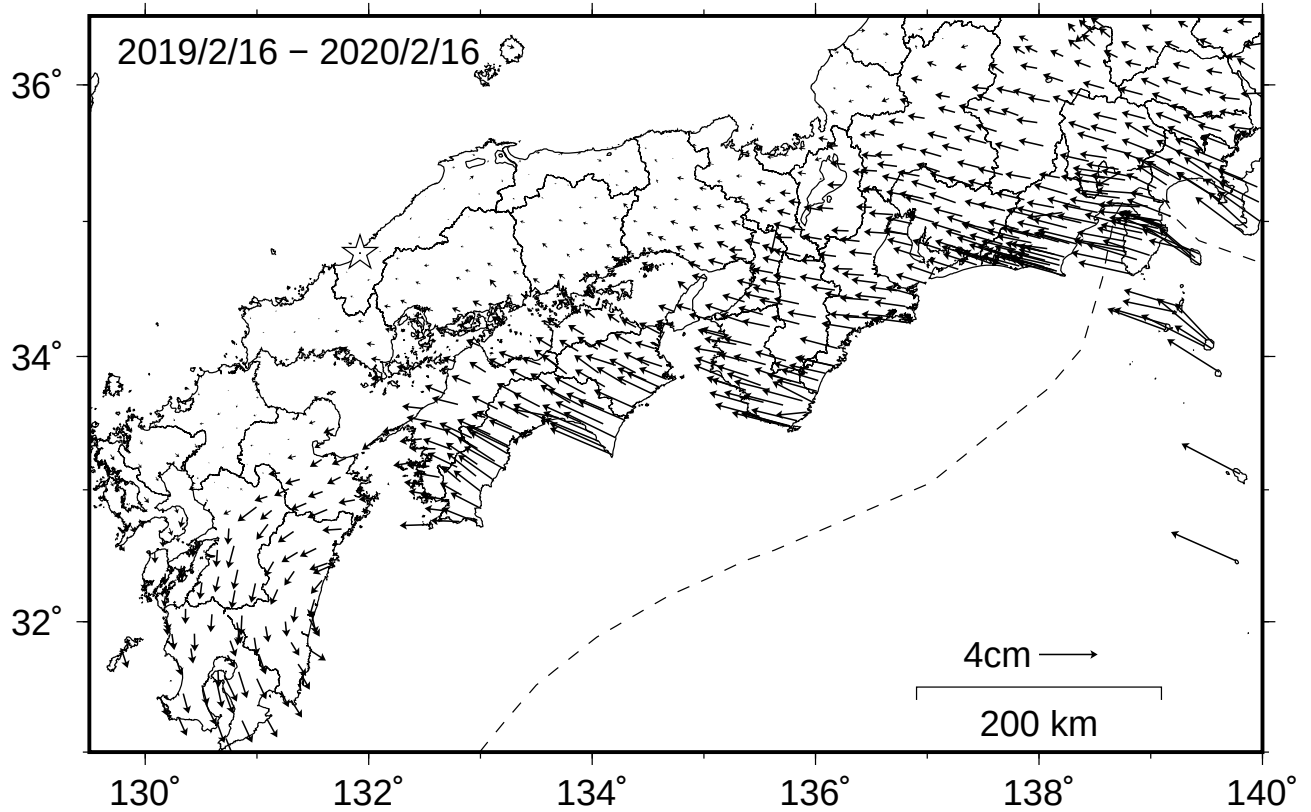


- ・ 最新のプロット点は 2/1～2/8 の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

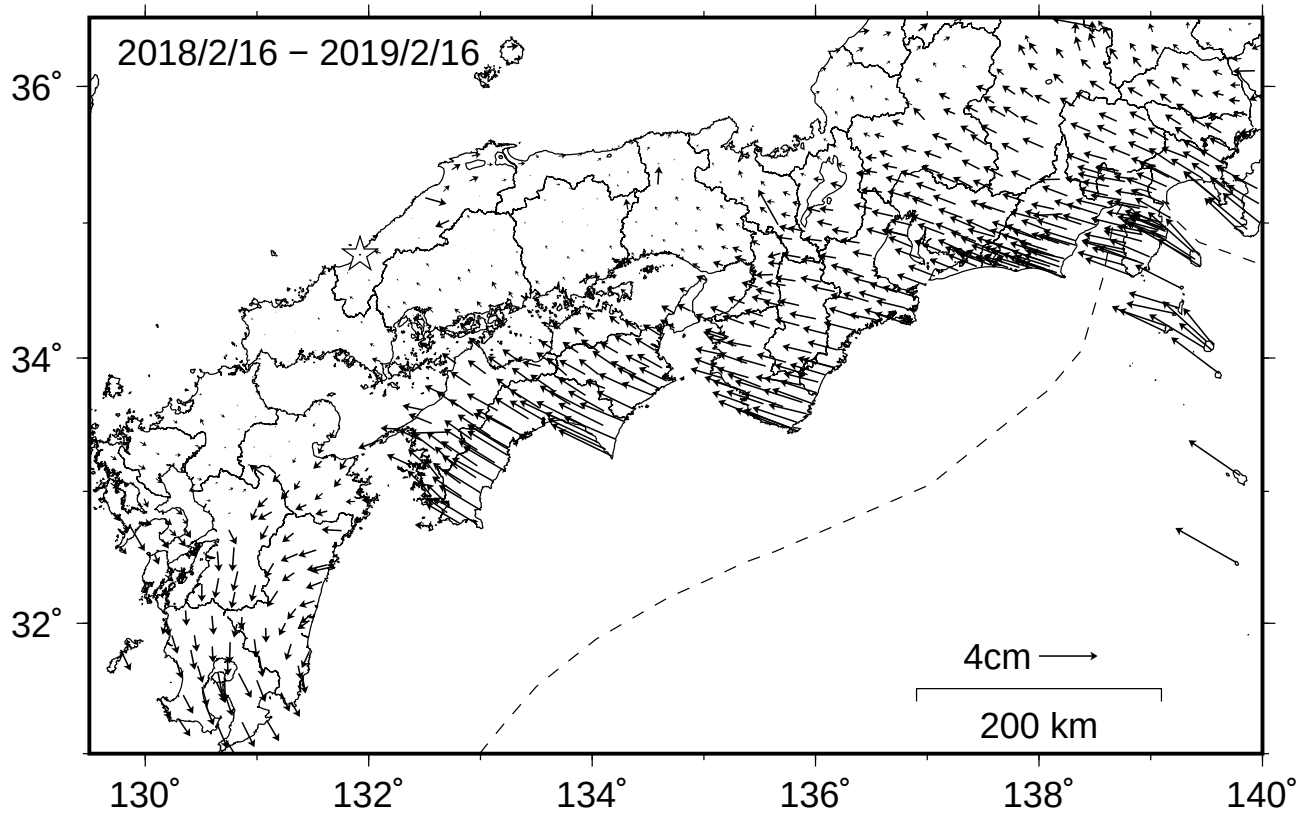


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近 1 年間】



【1 年前の 1 年間】



・各日付から6日間の変動量の平均をとり、その差から1年間の変動量を示している。